

OSK 12LJ 169 石油比色計

ASTM色標準ガラスとサンプルを直接目視で比較する人間工学的に思考された3視界の石油比色計です。

<特徴>

- ・16色の色標準ガラスが組込まれた2つのディスクで構成
ディスク 標準色ガラス 1 0.5, 1.5, 2.5, 3.5, 4.5, 5.5, 6.5, 7.5
2 1.0, 2.0, 3.0, 4.0, 5.0, 6.0, 7.0, 8.0
- ・サンプルと左右2枚のASTM色標準ガラスの色をプリズムを通じて同時に見ることが出来る3視界方式によって、より容易かつ
- ・上下限測定を行う様な簡易的な色判定では、標準ガラス2枚を既定範囲の上限下限に合わせておくことで、サンプルが既定範囲内にあるか容易に判定可能
- ・光源(タングステンハロゲンランプ)は、CIE(国際照明委員会)の標準光源Cで補正された色で、色判定に最適な照明環境を保証

<ASTM D1500の色について>

ASTM D1500に規定されるASTM色は、一つのスケールです。
最も淡い色で0.5から0.5のステップで最も暗い色8.0まで段階付けられています。
石油製品を類別するためのASTM色スケールは潤滑油、灯油、ディーゼル燃料油、絶縁油及び固体の石油ワックスの様な様々な石油製品のため規格化されており、以下に示す通り多くの規格に採用されています。

<準拠規格>

ASTM D1500, D6074; IP 196; ISO 2049; FTM 791-102、CE準拠
JIS K2580 準拠

<測定原理>

サンプルチャンバーには、内径33mmのASTM比色試験管3個が入ります。
サンプルを半分程度入れたガラスチューブを真ん中に、蒸留水を入れたガラスチューブをその左右両側に入れます。
プリズムを通じて見ると、サンプル色は中央に、標準色はその両側に見えます。
サンプル色が左右標準色の一つと一致するまで、或いは左右標準色の間に入るまで装置前面の両ノブでディスクを回し、その数字を読み取ります。
不透明サンプルは、曇り点を超える温度まで加熱しその温度で色を比較します。
ASTM色が8より暗いサンプルは灯油(Kerosene)で稀釈してから測定します。

<仕様>

石油比色計 OSK 12LJ169

型番	AF650
電源	110/220V 50/60Hz
外寸法	W23 x D27 x H14cm
重量	1.5kg

<同梱品>

- 色標準ディスク(2)
- 試験管(3)
- 校正証明書

<アクセサリ>

- ・試験管
- ・タングステンハロゲンランプ、12V 20W



OSK オガワ精機株式会社

オガワ精機株式会社 高田馬場支店

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-10-11

TEL : 03-6908-5257, FAX : 03-6908-5258

Email : sales@ogawaseiki.jp.org